

# 野村SNS関連株投資 Aコース／Bコース

## 運用報告書(全体版)

第9期(決算日2020年8月13日)

作成対象期間(2019年8月14日～2020年8月13日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。

なお、当ファンドは、運用開始以来永らくご愛顧いただきましたが、2021年8月13日に信託期間満了となります。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2011年10月28日から2021年8月13日までです。	
運用方針	野村SNS関連株投資 マザーファンド(以下「マザーファンド」といいます。)受益証券への投資を通じて、主として世界各国(新興国を含みます。)のSNS関連企業*の株式に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。マザーファンド受益証券の組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。 ※ファンドにおいて、「SNS関連企業」とは、ソーシャル・ネットワーキング・サービス(SNS)を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業のことを指します。	
	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジ(先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。)により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村SNS関連株投資 Aコース/Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界各国のSNS関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村SNS関連株投資 Aコース/Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt;Aコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			株組入比率	株先物比率	純資産額
	(分配落)	税金 込配 み金	期騰 落率			
	円	円	%	%	%	百万円
5期(2016年8月15日)	12,690	650	19.4	94.3	—	1,510
6期(2017年8月14日)	14,414	700	19.1	93.6	—	1,338
7期(2018年8月13日)	16,958	870	23.7	98.3	—	1,421
8期(2019年8月13日)	14,856	790	△ 7.7	93.9	—	1,129
9期(2020年8月13日)	19,958	1,040	41.3	96.1	—	1,314

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるSNS関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		株組入比率	株先物比率
	騰落率	騰落率		
(期首) 2019年8月13日	円	%	%	%
8月末	14,856	—	93.9	—
9月末	14,704	△ 1.0	92.3	—
10月末	14,008	△ 5.7	95.6	—
11月末	14,323	△ 3.6	96.0	—
12月末	14,849	△ 0.0	98.2	—
2020年1月末	15,411	3.7	98.3	—
2月末	15,868	6.8	96.8	—
3月末	14,649	△ 1.4	94.9	—
4月末	12,245	△ 17.6	95.1	—
5月末	14,755	△ 0.7	94.3	—
6月末	16,113	8.5	96.6	—
7月末	17,821	20.0	97.8	—
8月末	20,315	36.7	93.7	—
(期末) 2020年8月13日	20,998	41.3	96.1	—

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税 達 分 配 金		騰 落 率	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		分	金				
	円	円	円	%	%	%	百万円
5期(2016年8月15日)	15,343		800	△ 1.1	95.3	—	1,761
6期(2017年8月14日)	19,003		1,000	30.4	96.6	—	1,454
7期(2018年8月13日)	23,077		1,100	27.2	98.4	—	1,542
8期(2019年8月13日)	19,678		1,060	△10.1	96.2	—	1,195
9期(2020年8月13日)	26,933		1,420	44.1	96.3	—	1,274

\*基準価額の騰落率は分配金込み。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\*当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるSNS関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
	円		%	%	%
(期首) 2019年8月13日	19,678		—	96.2	—
8月末	19,655	△	0.1	93.5	—
9月末	18,999	△	3.5	95.6	—
10月末	19,646	△	0.2	95.9	—
11月末	20,506		4.2	98.8	—
12月末	21,350		8.5	98.2	—
2020年1月末	21,915		11.4	97.0	—
2月末	20,331		3.3	95.1	—
3月末	16,753	△	14.9	92.3	—
4月末	19,839		0.8	94.7	—
5月末	21,831		10.9	96.2	—
6月末	24,205		23.0	97.2	—
7月末	26,882		36.6	95.8	—
(期末) 2020年8月13日	28,353		44.1	96.3	—

\*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

\*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：14,856円

期末：19,958円 (既払分配金(税込み)：1,040円)

騰落率：41.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年8月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首14,856円から期末19,958円になりました。

- ・ 2020年2月に、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まる中、株式市場が大幅に下落したこと。
- ・ 3月に、OPEC(石油輸出国機構)とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受けた原油価格の急落や、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、米景気の先行き懸念が強まったことなどから、株式市場が下落したこと。
- ・ 4月に、米国で新型コロナウイルスの感染拡大の勢いが鈍化しつつあるとの見方や、FRB(米連邦準備制度理事会)の緊急資金供給策の発表、米国で経済活動の段階的な再開の動きが広がったことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 6月に、5月の米雇用統計が市場予想に反して改善したことや、FRBによる社債購入の決定などから、株式市場が上昇したこと。

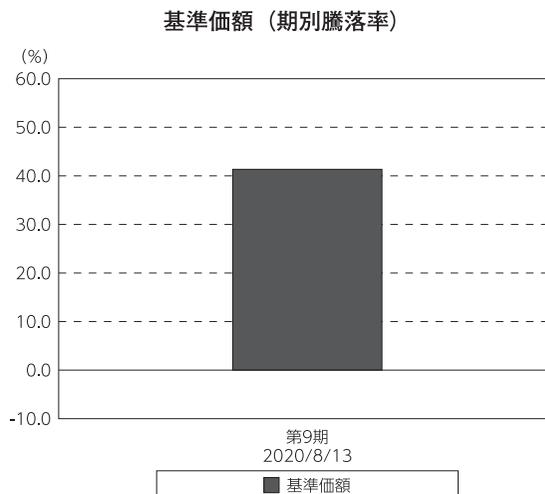
## <Aコース>

- ・7月に、6月の米雇用統計など市場予想以上の米経済指標が相次いで発表されたことや、新型コロナウイルスの一部ワクチン開発の進展が報道されたことなどから、株式市場が上昇したこと。

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるSNS関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

### ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Aコースで1万口当たり1,040円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第9期
	2019年8月14日～ 2020年8月13日
当期分配金	1,040
(対基準価額比率)	4.953%
当期の収益	1,040
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	9,957

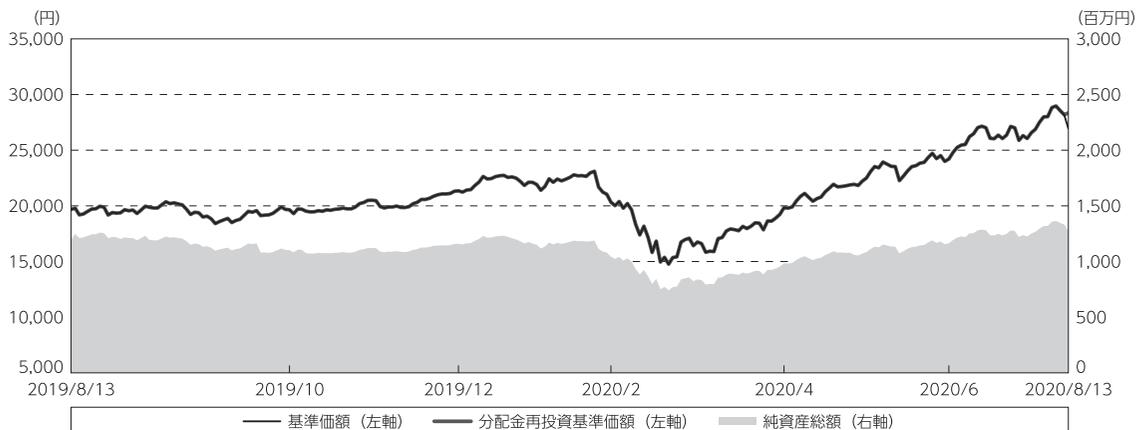
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎運用経過

## ○期中の基準価額等の推移



期首：19,678円

期末：26,933円 (既払分配金(税込み)：1,420円)

騰落率：44.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2019年8月13日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首19,678円から期末26,933円になりました。

- ・2020年2月に、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まる中、株式市場が大幅に下落したこと。
- ・3月に、OPEC(石油輸出国機構)とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受けた原油価格の急落や、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、米景気の先行き懸念が強まったことなどから、株式市場が下落したこと。また、投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、市場予想を下回る米経済指標の発表などから、ドル安・円高となったこと。
- ・4月に、米国で新型コロナウイルスの感染拡大の勢いが鈍化しつつあるとの見方や、FRB(米連邦準備制度理事会)の緊急資金供給策の発表、米国で経済活動の段階的な再開の動きが広がったことなどから、株式市場が上昇したこと。

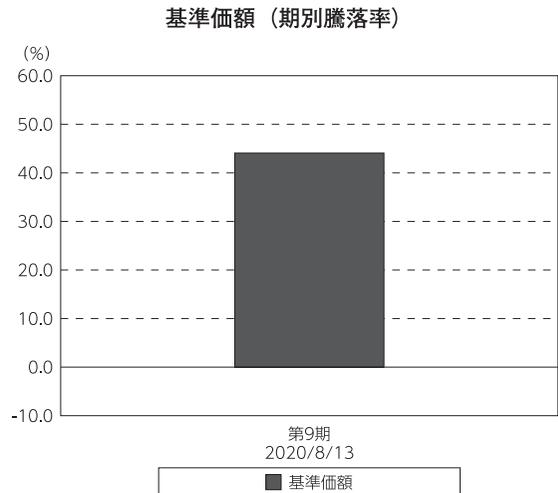
## <Bコース>

- ・ 6月に、5月の米雇用統計が市場予想に反して改善したことや、FRBによる社債購入の決定などから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月に、6月の米雇用統計など市場予想以上の米経済指標が相次いで発表されたことや、新型コロナウイルスの一部ワクチン開発の進展が報道されたことなどから、株式市場が上昇したこと。

### ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行っておらず、また、当ファンドの主要投資対象であるSNS関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎分配金

基準価額水準などを勘案し、Bコースで1万口当たり1,420円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第9期
	2019年8月14日～ 2020年8月13日
当期分配金 (対基準価額比率)	1,420 5.008%
当期の収益	1,420
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	16,932

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース／Bコース>

### ○投資環境

期中の世界株式市場は、2月から3月にかけて、新型コロナウイルスの感染拡大による懸念や、原油安などにより大幅に下落したものの、その後は各国の金融政策や財政政策、市場予想以上の経済指標の発表、ロックダウン（都市封鎖）の緩和などにより上昇し、期を通じて上昇となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

〔野村SNS関連株投資 Aコース〕および〔野村SNS関連株投資 Bコース〕は、主要投資対象である〔野村SNS関連株投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れました。

### 〔野村SNS関連株投資 マザーファンド〕

#### <株式組入比率>

期を通じて概ね高位を維持しました。

#### <期中の主な動き>

- ・世界各国（新興国を含みます。）のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、また株価の割安度、流動性等を勘案した上で投資銘柄を選定しました。SNS関連企業とはソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業を指します。
- ・バリュエーション（投資価値評価）の観点から銘柄を入れ替えました。米国のインターネットメディア・サービス会社株などを新規購入した一方、米国のウェブサイト運営会社株などを全売却しました。

### 〔野村SNS関連株投資 Aコース〕

#### <株式組入比率>

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

#### <為替ヘッジ>

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

### 〔野村SNS関連株投資 Bコース〕

#### <株式組入比率>

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

#### <為替ヘッジ>

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース／Bコース>

## ◎今後の運用方針

### [野村SNS関連株投資 マザーファンド]

- ・引き続き、新興国を含む世界各国のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象とします。SNS運営関連企業、アプリ・eコマース関連企業（アプリケーションやeコマース（電子商取引）に関連するサービスを提供する企業）、SNS関連製品・サービス提供企業（SNSの利用に必要な製品の製造・販売やサービスの提供に従事している企業）に着目していきます。
- ・SNS関連企業は、消費者のスマートフォンやタブレットなどの利用状況から、利用者と広告主の双方に何らかの利益をもたらす方法を検討し、収益につなげようと模索しています。現状では、この分野はまだ初期段階で、今後成長すると考えており、関連銘柄の精査をしていきます。
- ・同分野が長期的に成長分野であると考えておりますが、市場心理の変化やSNS関連企業の予期せぬ成長鈍化などにより、SNS関連企業の株価が下落する可能性もありうると考えているため、市場のリスクを注視していきます。

### [野村SNS関連株投資 Aコース]

主要投資対象である〔野村SNS関連株投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

### [野村SNS関連株投資 Bコース]

主要投資対象である〔野村SNS関連株投資 マザーファンド〕受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年8月14日～2020年8月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 300	% 1.947	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	(170)	(1.100)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
( 販 売 会 社 )	(119)	(0.770)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
( 受 託 会 社 )	( 12)	(0.077)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.035	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
( 株 式 )	( 5)	(0.035)	
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.009	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	( 1)	(0.009)	
( 投 資 信 託 証 券 )	( 0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	6	0.036	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 5)	(0.031)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
( 監 査 費 用 )	( 1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( そ の 他 )	( 0)	(0.001)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	312	2.027	
期中の平均基準価額は、15,421円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

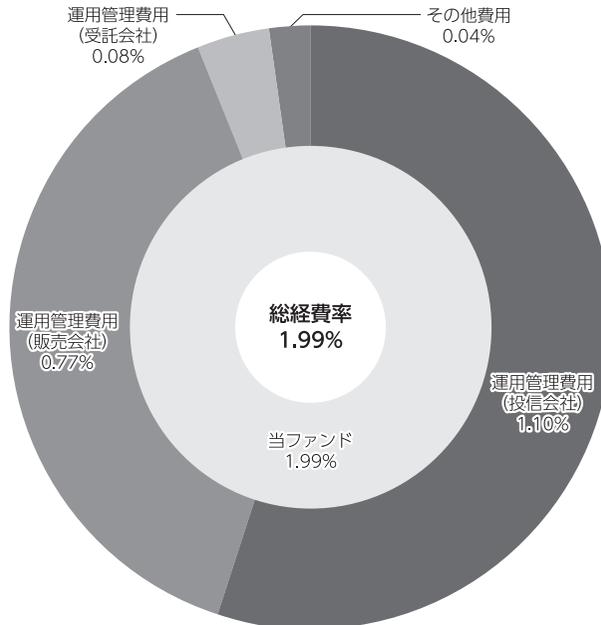
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.99%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村SNS関連株投資 マザーファンド	千口 48,722	千円 147,700	千口 115,579	千円 415,529

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	野村SNS関連株投資 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	1,101,898千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,128,217千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村SNS関連株投資 Aコース&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			B/A			D/C
為替先物取引	百万円 5,649	百万円 128	% 2.3	百万円 5,829	百万円 216	% 3.7

## &lt;野村SNS関連株投資 マザーファンド&gt;

区分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
			B/A			D/C
為替直物取引	百万円 155	百万円 -	% -	百万円 779	百万円 187	% 24.0

平均保有割合 50.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## &lt;Aコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2020年8月13日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村SNS関連株投資 マザーファンド	347,420	280,562	1,294,180

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2020年8月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村SNS関連株投資 マザーファンド	1,294,180	91.9
コール・ローン等、その他	114,587	8.1
投資信託財産総額	1,408,767	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村SNS関連株投資 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(2,677,168千円)の投資信託財産総額(2,730,847千円)に対する比率は98.0%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.71円、1ユーロ=126.00円、1香港ドル=13.77円、1ウォン=0.0904円。

## &lt;Aコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年8月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,670,345,566
コール・ローン等	13,825,254
野村SNS関連株投資 マザーファンド(評価額)	1,294,180,305
未収入金	1,362,340,007
(B) 負債	1,356,227,827
未払金	1,265,353,865
未払収益分配金	68,479,219
未払解約金	11,624,589
未払信託報酬	10,751,986
未払利息	7
その他未払費用	18,161
(C) 純資産総額(A-B)	1,314,117,739
元本	658,454,031
次期繰越損益金	655,663,708
(D) 受益権総口数	658,454,031口
1万円当たり基準価額(C/D)	19,958円

(注) 期首元本額は760,010,035円、期中追加設定元本額は56,845,361円、期中一部解約元本額は158,401,365円、1口当たり純資産額は1,9958円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額13,368,564円。(野村SNS関連株投資 マザーファンド)

## ○損益の状況 (2019年8月14日～2020年8月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 4,570
支払利息	△ 4,570
(B) 有価証券売買損益	425,142,821
売買益	560,096,519
売買損	△134,953,698
(C) 信託報酬等	△ 21,824,304
(D) 当期損益金(A+B+C)	403,313,947
(E) 前期繰越損益金	135,777,691
(F) 追加信託差損益金	185,051,289
(配当等相当額)	( 155,629,345)
(売買損益相当額)	( 29,421,944)
(G) 計(D+E+F)	724,142,927
(H) 収益分配金	△ 68,479,219
次期繰越損益金(G+H)	655,663,708
追加信託差損益金	185,051,289
(配当等相当額)	( 155,643,459)
(売買損益相当額)	( 29,407,830)
分配準備積立金	470,612,419

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年8月14日～2020年8月13日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年8月14日～ 2020年8月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,431,735円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	328,235,809円
c. 信託約款に定める収益調整金	185,051,289円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	209,424,094円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	724,142,927円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	10,997円
g. 分配金	68,479,219円
h. 分配金(1万円当たり)	1,040円

## <Aコース>

### ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	1,040円
------------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

### ○お知らせ

---

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年 8 月14日～2020年 8 月13日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 409 (231) (162) ( 16)	% 1. 947 (1. 100) (0. 770) (0. 077)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率  ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等  購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等  ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	7 ( 7 ) ( 0 )	0. 035 (0. 034) (0. 000)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	2 ( 2 ) ( 0 )	0. 009 (0. 009) (0. 000)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	7 ( 7 ) ( 1 ) ( 0 )	0. 035 (0. 031) (0. 003) (0. 000)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	425	2. 026	
期中の平均基準価額は、20,992円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

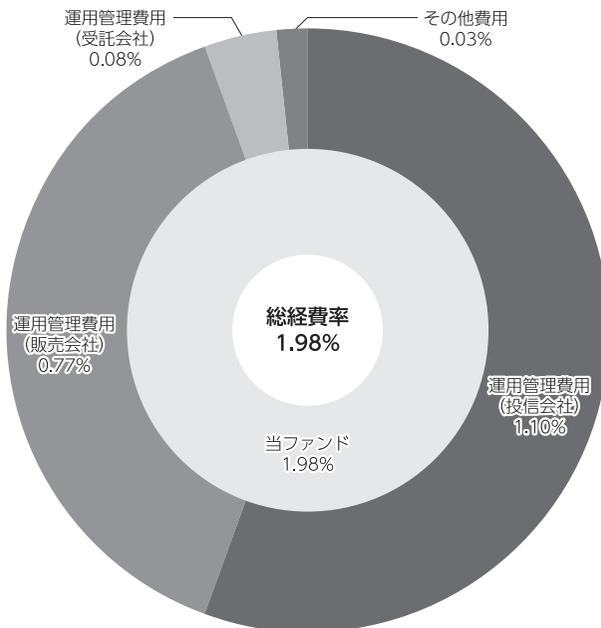
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.98%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
野村SNS関連株投資 マザーファンド	千口 21,594	千円 72,100	千口 125,607	千円 440,892

\*単位未満は切り捨て。

## ○株式売買比率

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村SNS関連株投資 マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,101,898千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,128,217千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51	

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 利害関係人との取引状況

## &lt;野村SNS関連株投資 Bコース&gt;

該当事項はございません。

## &lt;野村SNS関連株投資 マザーファンド&gt;

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	B A		百万円	D C
為替直物取引	百万円 155	百万円 -	% -	百万円 779	百万円 187	% 24.0

平均保有割合 49.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## &lt;Bコース&gt;

## ○組入資産の明細

(2020年8月13日現在)

## 親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村SNS関連株投資 マザーファンド	376,580	272,566	1,257,295

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

## ○投資信託財産の構成

(2020年8月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村SNS関連株投資 マザーファンド	1,257,295	92.7
コール・ローン等、その他	98,778	7.3
投資信託財産総額	1,356,073	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*野村SNS関連株投資 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(2,677,168千円)の投資信託財産総額(2,730,847千円)に対する比率は98.0%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.71円、1ユーロ=126.00円、1香港ドル=13.77円、1ウォン=0.0904円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年8月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,356,073,047
コール・ローン等	13,357,258
野村SNS関連株投資 マザーファンド(評価額)	1,257,295,789
未収入金	85,420,000
(B) 負債	81,701,512
未払収益分配金	67,190,159
未払解約金	4,179,893
未払信託報酬	10,314,028
未払利息	7
その他未払費用	17,425
(C) 純資産総額(A-B)	1,274,371,535
元本	473,170,134
次期繰越損益金	801,201,401
(D) 受益権総口数	473,170,134口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,933円

(注) 期首元本額は607,374,818円、期中追加設定元本額は36,900,167円、期中一部解約元本額は171,104,851円、1口当たり純資産額は2,6933円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額13,368,564円。(野村SNS関連株投資 マザーファンド)

## ○損益の状況 (2019年8月14日～2020年8月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 3,045
支払利息	△ 3,045
(B) 有価証券売買損益	426,051,889
売買益	452,634,083
売買損	△ 26,582,194
(C) 信託報酬等	△ 21,566,597
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	404,482,247
(E) 前期繰越損益金	134,313,025
(F) 追加信託差損益金	329,596,288
(配当等相当額)	( 214,011,054)
(売買損益相当額)	( 115,585,234)
(G) 計(D+E+F)	868,391,560
(H) 収益分配金	△ 67,190,159
次期繰越損益金(G+H)	801,201,401
追加信託差損益金	329,596,288
(配当等相当額)	( 214,022,653)
(売買損益相当額)	( 115,573,635)
分配準備積立金	471,605,113

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2019年8月14日～2020年8月13日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2019年8月14日～ 2020年8月13日
a. 配当等収益(経費控除後)	1,392,296円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	301,616,470円
c. 信託約款に定める収益調整金	329,596,288円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	235,786,506円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	868,391,560円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	18,352円
g. 分配金	67,190,159円
h. 分配金(1万口当たり)	1,420円

## &lt;Bコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

---

1 万口当たり分配金 (税込み)	1,420円
------------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

## ○お知らせ

---

該当事項はございません。

# 野村SNS関連株投資 マザーファンド

## 運用報告書

第9期（決算日2020年8月13日）

作成対象期間（2019年8月14日～2020年8月13日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	世界各国（新興国を含みます。）のSNS関連企業*の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行うことを基本とします。 ※ファンドにおいて、「SNS関連企業」とは、ソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業のことを指します。 株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案してポートフォリオを構築します。
主な投資対象	世界各国のSNS関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株組入比率	株先物比率	純資産額
	円	騰落率			
5期(2016年8月15日)	19,900	1.1	96.5	—	3,216
6期(2017年8月14日)	26,401	32.7	96.9	—	2,743
7期(2018年8月13日)	34,314	30.0	98.6	—	2,956
8期(2019年8月13日)	31,399	△ 8.5	97.2	—	2,273
9期(2020年8月13日)	46,128	46.9	97.6	—	2,551

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

\* 当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるSNS関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

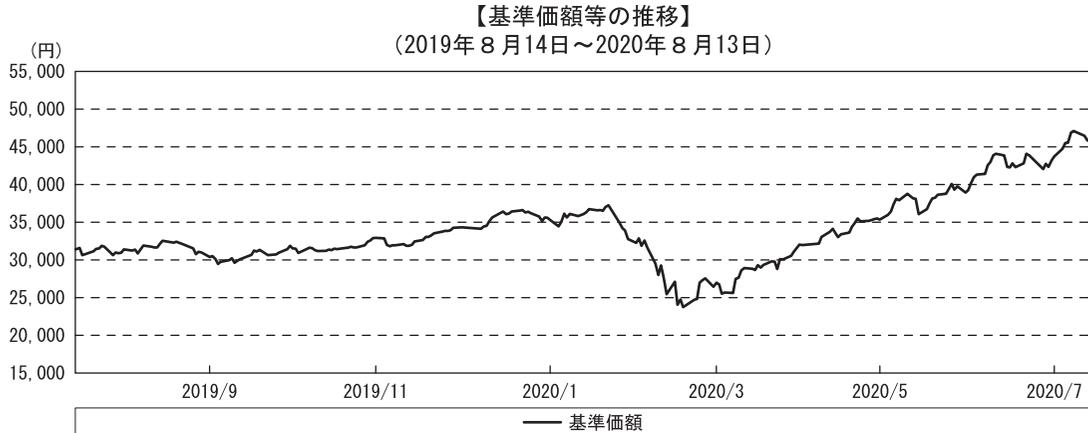
年月日	基準価額		株組入比率	株先物比率
	円	騰落率		
(期首) 2019年8月13日	31,399	—	97.2	—
8月末	31,394	△ 0.0	93.8	—
9月末	30,390	△ 3.2	95.9	—
10月末	31,478	0.3	96.3	—
11月末	32,905	4.8	98.9	—
12月末	34,316	9.3	98.5	—
2020年1月末	35,284	12.4	97.1	—
2月末	32,759	4.3	95.8	—
3月末	26,990	△14.0	92.9	—
4月末	32,042	2.0	95.2	—
5月末	35,330	12.5	96.7	—
6月末	39,258	25.0	97.6	—
7月末	43,685	39.1	96.0	—
(期末) 2020年8月13日	46,128	46.9	97.6	—

\* 騰落率は期首比です。

\* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



### ○基準価額の主な変動要因

\* 基準価額は、期首31,399円から期末46,128円になりました。

- ・ 2020年2月に、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大への懸念から投資家のリスク回避姿勢が強まる中、株式市場が大幅に下落したこと。
- ・ 3月に、OPEC（石油輸出国機構）とロシアなど非加盟産油国の減産交渉決裂を受けた原油価格の急落や、新型コロナウイルスの感染拡大に歯止めがかからず、米景気の先行き懸念が強まったことなどから、株式市場が下落したこと。また、投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、市場予想を下回る米経済指標の発表などから、ドル安・円高となったこと。
- ・ 4月に、米国で新型コロナウイルスの感染拡大の勢いが鈍化しつつあるとの見方や、FRB（米連邦準備制度理事会）の緊急資金供給策の発表、米国で経済活動の段階的な再開の動きが広がったことなどから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 6月に、5月の米雇用統計が市場予想に反して改善したことや、FRBによる社債購入の決定などから、株式市場が上昇したこと。
- ・ 7月に、6月の米雇用統計など市場予想以上の米経済指標が相次いで発表されたことや、新型コロナウイルスの一部ワクチン開発の進展が報道されたことなどから、株式市場が上昇したこと。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### <株式組入比率>

期を通じて概ね高位を維持しました。

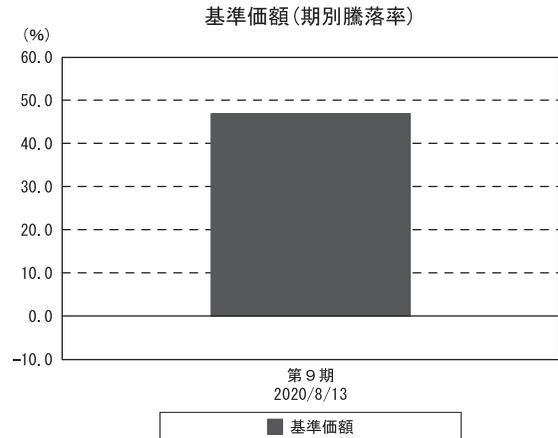
### <期中の主な動き>

- ・世界各国（新興国を含みます。）のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象とし、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、また株価の割安度、流動性等を勘案した上で投資銘柄を選定しました。SNS関連企業とはソーシャル・ネットワーキング・サービス（SNS）を提供する企業およびSNSの拡大に寄与する、あるいはその恩恵を受けると考えられる企業を指します。
- ・バリュエーション（投資価値評価）の観点から銘柄を入れ替えました。米国のインターネットメディア・サービス会社株などを新規購入した一方、米国のウェブサイト運営会社株などを全売却しました。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは特定の指数等を念頭に置いた運用を行なっており、また、当ファンドの主要投資対象であるSNS関連企業の株価の値動きを表す適切な指数等がないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



## ◎今後の運用方針

- ・引き続き、新興国を含む世界各国のSNS関連企業の株式を実質的な主要投資対象とします。SNS運営関連企業、アプリ・eコマース関連企業（アプリケーションやeコマース（電子商取引）に関連するサービスを提供する企業）、SNS関連製品・サービス提供企業（SNSの利用に必要な製品の製造・販売やサービスの提供に従事している企業）に着目していきます。
- ・SNS関連企業は、消費者のスマートフォンやタブレットなどの利用状況から、利用者と広告主の双方に何らかの利益をもたらす方法を検討し、収益につなげようと模索しています。現状では、この分野はまだ初期段階で、今後成長すると考えており、関連銘柄の精査をしていきます。
- ・同分野が長期的に成長分野であると考えておりますが、市場心理の変化やSNS関連企業の予期せぬ成長鈍化などにより、SNS関連企業の株価が下落する可能性もありうると考えているため、市場のリスクを注視していきます。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2019年 8 月 14 日～2020年 8 月 13 日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	円 12 (12) ( 0 )	% 0.035 (0.035) (0.000)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	3 ( 3 ) ( 0 )	0.009 (0.009) (0.000)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	11 (11) ( 0 )	0.032 (0.031) (0.000)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	26	0.076	
期中の平均基準価額は、33,819円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 423 (148)	千米ドル 2,223 ( 318)	百株 2,622 ( 40)	千米ドル 7,129 ( 318)
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	—	—	10	270
国	香港	—	千香港ドル —	111	千香港ドル 4,534
	韓国	—	千ウォン —	5	千ウォン 31,468

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\*( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## 投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ CROWN CASTLE INTL CORP	口 2,715	千米ドル 450	口 155	千米ドル 25

\*金額は受け渡し代金。

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○株式売買比率

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,101,898千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,128,217千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年8月14日～2020年8月13日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		B A	%		D C	%
為替直物取引	百万円 155	百万円 —	% —	百万円 779	百万円 187	% 24.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2020年8月13日現在)

## 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ANGI HOMESERVICES INC - A	309	291	374	39,995	インタラクティブ・メディアおよびサービス
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	40	38	974	104,023	インターネット販売・通信販売
ALPHABET INC-CL A	6	5	866	92,481	インタラクティブ・メディアおよびサービス
AMAZON.COM INC	5	3	1,059	113,043	インターネット販売・通信販売
BAIDU INC - SPON ADR	14	13	170	18,234	インタラクティブ・メディアおよびサービス
BOOKING HOLDINGS INC	2	2	433	46,305	インターネット販売・通信販売
CARE.COM INC	484	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
CRITEO SA-SPON ADR	304	286	388	41,508	メディア
DISNEY (WALT) CO	—	40	531	56,745	娯楽
ETSY INC	103	60	736	78,599	インターネット販売・通信販売
EXPEDIA GROUP INC	34	—	—	—	インターネット販売・通信販売
FACEBOOK INC-A	60	48	1,251	133,533	インタラクティブ・メディアおよびサービス
GROUPON INC	653	—	—	—	インターネット販売・通信販売
HUBSPOT INC	31	20	518	55,316	ソフトウェア
IAC/INTERACTIVE CORP	—	38	472	50,421	インタラクティブ・メディアおよびサービス
IAC/INTERACTIVE CORP	40	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
JD.COM INC-ADR	94	88	556	59,401	インターネット販売・通信販売
LENDINGCLUB CORP	97	—	—	—	消費者金融
LENDINGTREE INC	6	6	202	21,605	消費者金融
LINE CORP-SPONSORED ADR	193	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
LIQUIDITY SERVICES INC	146	—	—	—	インターネット販売・通信販売
LIVEPERSON INC	143	53	305	32,584	ソフトウェア
MATCH GROUP INC	—	82	959	102,422	インタラクティブ・メディアおよびサービス
OVERSTOCK.COM INC	195	184	1,640	175,037	インターネット販売・通信販売
OVERSTOCK.COM INC 1.0204 PFD	—	19	133	14,267	インターネット販売・通信販売
PAYPAL HOLDINGS INC	110	47	911	97,281	情報技術サービス
REDFIN CORP	165	156	674	71,980	不動産管理・開発
ROKU INC	—	43	637	68,069	娯楽
SALESFORCE.COM INC	45	42	826	88,178	ソフトウェア

銘柄	株数	株数	当 期 末		業 種 等	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
SLACK TECHNOLOGIES INC-CL A	—	94	264	28,188	ソフトウェア	
SNAP INC-A	680	640	1,400	149,443	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
SQUARE INC - A	71	67	932	99,467	情報技術サービス	
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	34	13	625	66,762	ソフトウェア	
TRUECAR INC	287	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
TWITTER INC	104	61	231	24,710	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
UBER TECHNOLOGIES INC	—	234	721	77,007	陸運・鉄道	
VIPSHOP HOLDINGS LTD - ADS	110	103	237	25,372	インターネット販売・通信販売	
WEIBO CORP-SPON ADR	3	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
WORLD WRESTLING ENTERTAIN-A	40	—	—	—	娯楽	
YELP INC	235	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
ZILLOW GROUP INC - A	51	48	368	39,303	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
ZILLOW GROUP INC - C	61	57	440	46,956	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
MAIL.RU GROUP-GDR REGS	202	190	512	54,683	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
SINA CORP	30	28	114	12,231	インタラクティブ・メディアおよびサービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	5,205	3,114	20,477	2,185,166	
	銘柄 数 < 比 率 >	37	33	—	< 85.6% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
NEW WORK SE	株 数 ・ 金 額	37	27	786	99,116	インタラクティブ・メディアおよびサービス
ユ ー ロ 計	銘柄 数 < 比 率 >	37	27	786	99,116	
		1	1	—	< 3.9% >	
(香港)			千香港ドル			
TENCENT HOLDINGS LTD	株 数 ・ 金 額	331	220	11,451	157,680	インタラクティブ・メディアおよびサービス
小 計	銘柄 数 < 比 率 >	331	220	11,451	157,680	
		1	1	—	< 6.2% >	
(韓国)			千ウォン			
SAMSUNG ELECTRONICS	株 数 ・ 金 額	94	89	527,165	47,655	コンピュータ・周辺機器
小 計	銘柄 数 < 比 率 >	94	89	527,165	47,655	
		1	1	—	< 1.9% >	
合 計	株 数 ・ 金 額	5,669	3,451	—	2,489,619	
	銘柄 数 < 比 率 >	40	36	—	< 97.6% >	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## 外国投資信託証券

銘柄	株数	株数	当 期 末		比 率	
			評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	口	口	千米ドル	千円	%	
CROWN CASTLE INTL CORP	—	2,560	422	45,128	1.8	
合 計	口 数 ・ 金 額	—	2,560	422	45,128	
	銘柄 数 < 比 率 >	—	1	—	< 1.8% >	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2020年8月13日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	2,489,619	91.2
投資証券	45,128	1.7
コール・ローン等、その他	196,100	7.1
投資信託財産総額	2,730,847	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建て純資産 (2,677,168千円) の投資信託財産総額 (2,730,847千円) に対する比率は98.0%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=106.71円、1ユーロ=126.00円、1香港ドル=13.77円、1ウォン=0.0904円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2020年8月13日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,866,837,973
コール・ローン等	195,863,006
株式(評価額)	2,489,619,114
投資証券(評価額)	45,128,939
未収入金	135,990,032
未取配当金	236,882
(B) 負債	315,338,533
未払金	136,068,503
未払解約金	179,270,000
未払利息	30
(C) 純資産総額(A-B)	2,551,499,440
元本	553,129,573
次期繰越損益金	1,998,369,867
(D) 受益権総口数	553,129,573口
1万円当たり基準価額(C/D)	46,128円

(注) 期首元本額は724,000,792円、期中追加設定元本額は70,316,291円、期中一部解約元本額は241,187,510円、1口当たり純資産額は4,6128円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
 ・野村SNS関連株投資 Aコース 280,562,848円  
 ・野村SNS関連株投資 Bコース 272,566,725円

## ○損益の状況 (2019年8月14日～2020年8月13日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,334,188
受取配当金	2,736,513
受取利息	530,275
その他収益金	75,227
支払利息	△ 7,827
(B) 有価証券売買損益	912,212,268
売買益	1,043,689,088
売買損	△ 131,476,820
(C) 保管費用等	△ 706,673
(D) 当期損益金(A+B+C)	914,839,783
(E) 前期繰越損益金	1,549,280,835
(F) 追加信託差損益金	149,483,709
(G) 解約差損益金	△ 615,234,460
(H) 計(D+E+F+G)	1,998,369,867
次期繰越損益金(H)	1,998,369,867

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## <お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2020年8月13日現在)

年 月	日
2020年8月	-
9月	7
10月	12
11月	11、26
12月	24、25

※2020年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。